



第2回 学校運営協議会（CS）開催（9/25）

令和6年度第2回学校運営協議会が9月25日(水)に開催されました。土屋校長からは、本校の教育活動へのご理解やご協力に対する感謝が述べられました。特に、来年度の入学生募集に向けて、本校の現状についての話が中心となりました。本校は、地域連携校として、小規模校ならではの教育活動を行っていますが、地域連携校であっても募集停止、閉校になる可能性があります。現に、4年連続で学年の生徒数が20名を下回っている現状で、学校存続に向け危機的状況です。高校配置計画において、再編留保となって3年目となっています。近い将来、長万部高校がなくなったら町はどうなるのか。町の子どもたちは遠方の高校へ進学を強いられることとなります。

後半は、各部会（学力向上部会、地域連携部会、探究部会）に分かれ、この危機的な状況を乗り切るため、特に生徒募集の観点でご意見をいただきました。参加された委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。本校ではこれまで以上に魅力ある成長する高校づくりを進めてまいります。



本校の現状について

- 地域連携校とは、第1学年1学級の小規模な学校であっても、地域連携協力校（八雲高等学校）との連携や遠隔授業配信センターからの遠隔授業、遠隔講習などによる教育環境の充実を図るほか、地域と連携して学校の魅力化や特色づくりをすすめる制度です。
- 高校配置計画における基本的な考えは次のとおりです。
 - ・「第1学年1学級の高校において、第1学年の在籍者数が2年連続で20人未満となった場合、再編整備を進める。」
 - ・「地域連携校において、第1学年の在籍者数が2年連続で20人未満となった場合であっても、地域と連携して、高校の特色化、魅力化、入学者確保に取り組む集中取組期間を一定期間設けて再編整備を留保する。」
 - ・「集中取組期間は、取組内容やその効果などに大きな変化がある場合は、必要に応じて期間の見直しを検討する。なお、集中取組期間中において、第1学年の在籍者数が2年連続で10人未満となった場合は再編整備を進める。」



●上記のことから、本校は現3年生（令和4年入学）が、2年連続で20人未満となり再編整備（募集停止）の対象となりましたが、地域連携校であったことから、再選整備を留保された状況です。集中取組期間は一定期間とされており、既に3年目が終わろうとしています。この間の入学生は、連続して20人未満であり、「大きな変化」があったとは言いがたく、危機的な状況です。よく、「10名を切ったら・・・」という言葉を聞きますが、実際は、1学年「20人以上」の在籍数が必要です。本校としては、地域と連携して、高校の特色化、魅力化、入学者確保に向けた、取組を推進して行く所存です。

長万部高校 Topics

第2弾 HSSC（高校生カフェ）オープン（9/29）

9月29日(日)12時～15時、「みんなのおうち（旧かとう書店跡地）」で高校生カフェ第2弾をオープンいたしました。8月9日の第1弾に引き続き、札幌市のコーヒー店、長万部町のお菓子の製造者の協力を得て、オープンすることができました。メニュー内容もパワーアップいたしました。高校生は、総合的な探究の時間の取組の一環として、町民が楽しく集まれる場の提供を意識して、企画してきました。今後の探究活動では、カフェの運営で学んだことを空き家の活用につなげていきたいと思っています。応援よろしくお願いします。



特急ニセコ号、お弁当「しゃ弁」車内販売（9/21）

9月21日(土)、特急ニセコ号に乗車し、お弁当を販売いたしました。本校の2学年総合的な探究の時間「特産品グループ」が長万部の特産品が詰まったお弁当を考案しました。6月の毛がにまつりで150食完売の大盛況だったお弁当をさらに改良したものになりました。限定60食の販売でしたが、あっという間に完売でした。販売まで企画調整いただいた方々、お弁当の食材を提供してくれた方々、本当にありがとうございました。内容につきましては、JRのHPやYouTube (<https://www.youtube.com/watch?v=yw1EugQBgM0>) で配信されています。ぜひ、ご覧ください。



青森西高校、長万部高校訪問・交流会

10月18日（金）青森西高校訪問団（生徒3名、教員2名、青森大学教授1名）が来校しました。2021年の長万部高校による青森市視察以来、青森西高校と長万部高校の交流が対面・オンラインで続いています。今年度は、青森西高校が初めて長万部高校を訪問しました。同校の教育環境や生徒の学校生活など理解を深めるとともに、北海道新幹線が北海道と青森県に及ぼす変化について学ぶ機会としました。

青森西高校訪問団は、新幹線、特急を乗り継ぎ、役場の方の送迎で長万部高校に到着しました。到着後、本校生徒会の歓迎の挨拶にはじまり、本校の概要説明、授業視察を行い、本校の理解を深めてもらいました。その後の生徒同士の交流会では、「お互いの地域の特産品などから、コラボ商品ができないか。」「今後の交流でどんなことができるか。」など、有意義な意見交換となりました。本校生徒会長の小山さんは、「せっかく顔を合わせて話ができて仲良くなれたから、今後もZOOMなどの遠隔でも定期的につながっていきたい。」と前向きに話していました。

今後は、今回の話し合いをもとに、交流を活性化していきたいと思います。青森西高校の皆さん、本当にありがとうございました。そして、今後ともよろしく願いいたします。



2 学年見学旅行（10/22～25）

10月22日（火）から25日（金）の3泊4日、京都・大阪方面に見学旅行に行ってきました。今年度の行程は、1日目（平等院鳳凰堂）、2日目（高台寺、清水寺、京都・関西自主研修）、3日目（USJ）、4日目（大阪なんば自主研修）の流れで実施しました。文化遺産や北海道と違う文化に触れ、視野を広げることができました。本校ホームページにも写真を掲載していますので、ぜひご覧ください。

1 日目 平等院鳳凰堂



2 日目 高台寺・清水寺・自主研修



3 日目 USJ



4 日目 自主研修



育児体験学習（10／22）

10月22日（火）3年生「保育実践」の授業で育児体験学習を実施しました。

長万部町役場保健師の深川光彦様と池田雄二郎様、乳児を連れた町内在住の保護者2名の方々に来校していただきました。

保護者の方々へインタビュー及び抱っこなどの接触体験、生徒が作成したおもちゃで交流させていただきました。

貴重な体験やお話を聞かせていただき、講師、来校いただいた保護者の方々に感謝申し上げます。



中高合同講演会（10/29）

10月29日（火）、内谷正文さん（森町在住の演出家）を講師に迎え、自身の薬物依存の体験に基づいた一人体験劇「ADDICTION 今日一日を生きる君」を行いました。

生徒は「普通の講演よりもためになった。」など感想を述べ、長万部中学校生徒会長の花束贈呈、長万部高校生徒会長の謝辞で閉会しました。

中高合同の講演会は、新型コロナ感染症のため3年ぶりの開催となりました。次年度以降も継続し、中高連携の関係性を深めていきましょう。



1 日防災学校(9／12)

9月12日（木）、1日防災学校を開催いたしました。

1学年理科の授業と警察署との連携授業をはじめ、津波を想定した神社までの実践訓練、渡島教育局より講師の方にきていただき、町民の方々との避難所ゲーム（Doはぐ）を実施いたしました。

1学年から3学年までの縦割り班に町民の方々を加えた避難所経営のゲーム（Doはぐ）は、大変貴重な体験となりました。参加していただいた方々に感謝申し上げます。



11月行事予定

令和6年度【11】月行事予定		北海道長万部高等学校	
日曜	行 事 計	備 考	備 考
1 金	Omp I ⑤(1年6h級) Omp II ⑤(2年6h級)	北海道教育の日	○
2 土	第3回ベネッセ・総合大学入学共通テスト模試(3年) ベネッセ総合学力テスト・11月(1・2年)		
3 日	【文化の日】		
4 月	振替休日		
5 火	町研サークル③ 10分短縮5時間授業		○
6 水	第2回教育相談① 5分短縮		○
7 木	第2回教育相談② 5分短縮		○
8 金	第2回教育相談③ 5分短縮 Omp I ⑤(1年6h級) Omp II ⑤(2年6h級) Omc I ⑤(3年5, 6h級)		○
9 土			
10 日	全商ビジネス計算実務検定②		
11 月	第2回教育相談④ 5分短縮		○
12 火	小中高合同発表会(5-6h) 5分短縮 授業公開週間(～11/22)		○
13 水	進路ガイダンス(1年6h級)		○
14 木	高齢者施設訪問演奏(2, 3h, 3年育Ⅱ)		○
15 金	Omp I ⑤(1年6h級) Omp II ⑤(2年6h級) Omc I ⑤(3年5, 6h級)	ALT来校	○
16 土			
17 日	第3回高2看護模試(2年)		
18 月			○
19 火			○
20 水	定時運動日		○
21 木	職員会議(定例)		○
22 金	Omp I ⑤(1年6h級) Omc I ⑤(3年5, 6h級)		○
23 土	【勤労感謝の日】		
24 日	全商ビジネス文書実務検定②		
25 月	体育大会原案審議、消火器訓練(5h)		○
26 火			○
27 水	後期中間考査①		
28 木	後期中間考査②		
29 金	後期中間考査③ 体育大会選手決め(5h)		○
30 土			

～安全・安心な学校、主体的に学ぶ学校、成長する学校～